

議案質疑

「議案質疑」とは、提案された議案の説明が行われた後、それぞれの議案の疑問点について、提案者に質問することです。提案説明に含まれていない事柄についても質問することができます。



内容、考え方などについて、厳しい質問を行いました

■特別職職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の特例条例

問 監査委員の報酬を50%減額することになっていますが、監査委員から申し出があったのですか。

答 監査委員からの自主的な申し入れを受けたものです。

問 何を基準に50%減額としたのですか。

答 申し入れの率を尊重しました。

問 21年度だけの減額とした理由は。

答 監査委員から21年度分の報酬についてと申し入れがありましたので、それによるものです。

問 申し出がなかったら、やるつもりはないということですか。

答 私のほうから監査委員さんに責任の取り方を指示することは考えておりません。

問 町長や副町長、監査委員が給与、報酬などを減額しても、被害額は1円も減らないということをどのように考えていますか。

答 道義的な責任を果たすということを評価していただきたいと思います。

問 減額という方法では財政上少し良くなる程度で、町長や他の方がこれだけ負担し、これだけ被害額が減ったということが見えるようにした方がいいのでは。

答 残された膨大な金額をどのようにしていくかが今後の課題です。時間をかけて返していかなければと思っています。

■特別職職員退職手当支給条例の特例条例

問 町長、副町長の退職手当をそれぞれ30%、15%減額するようになっていますが、その根拠は。

答 根拠は特にありません。自治体、類似団体の例を参考にしました。

問 12月3日の西日本新聞には、退職金の減額で事件の責任をとったと。

また、11月20日の朝日新聞には「行財政改革で節約に努め、町民に負担をかけないようにしたい。法的根拠はないが、前町長、前助役らにも拠出を求めたい」という談話が載っていました。新聞記事は事実ですか。

答 西日本新聞の記者から「退職金の減額は事件に関連してされるのか」と聞かれたので、「そうです」と答えたものです。朝日新聞の記事は、記者会見で話した分です。行財政改革に努め、節約して町民に負担をかけないよう進めて行きたいとは話しました。

問 行財政改革は町民に負担をかけます。町として責任をどう取るつもりですか。

答 行政の中の無駄を徹底的に洗い直し、精査しなければ

いきません。町民には迷惑をかけないようにしたいが、今の時点でこうしますという回答はできません。

問 議会終了後、3力所で住民説明会を行うということですが、小学校区単位で行うことは考えなかったのですか。

答 できる範囲で説明会を開催して、町民の皆さんのご理解を得たいと考えています。



12月19日、20日、23日に住民説明会が開催されました（写真は総合福祉センターでの説明会）

問 町長、副町長については、今回の退職金の減額で事件に対し、区切りをつけたという考えですか。

答 金銭的な責任はこれで終わりと考えています。今後は仕事で一生懸命返していくのが責任だろうと思っています。

■ 職員退職手当支給条例の一部を改正する条例

問 今回の横領事件のように長期にわたり、かつ時効もある状況の場合、この改正ではどのように

なるのですか。

答 退職手当支給条例に基づいて、懲戒審査委員会を開催し、そこで職員の処分を決定して、返納等の措置をとることになります。ケースバイケースで審議する必要があります。

問 この改正案は、刑事事件と切り離して考えるのですか、それとも連動するのですか。

答 刑事事件にも、町長が決める懲戒処分にも該当していくと考えています。

■ 一般会計補正予算 第5号

問 町長選挙、議員補欠選挙のために公営ポスター掲示場設置及び撤去委託料が計上されていますが、4月予定の選挙の関連

費用が、なぜ本年度に計上されているのですか。それと、選挙の日程は決まっているのですか。

答 選挙の日程は、4月6日告示、4月11日が投票日となります。3月中に準備をする必要があるので、今年度予算になります。

問 年度をまたぐ予算になりますか、会計上どのようになるのですか。

答 契約を3月にします。本年度の予算ということです。

問 退職手当の追加は、

答 12月31日付で早期退職する職員の分です。

問 子育て応援特別手当の減額がありますが、これに対して苦情等はありませんでしたか。

答 報道されていまして、苦情はありませんでした。

問 子育て応援特別手当

の減で、どのくらいの人に影響を受けるのですか。

答 支給対象者は348人の予定でした。

問 新型インフルエンザ予防接種の現在の状況は。予防接種を受けた人の数は。

答 10月23日に医療従事者の接種が始まった後、順次それぞれの対象者の接種が行われています。ただ、接種件数については把握していません。

問 土木費の大きな減額の理由は。

答 インターの本体工事が遅れているため、町が行う関連事業を今年度の実施することになりました。今年度分を減額し、新年度に計上します。

問 中学校費の修繕料の中身は。

答 北中学校技術科教室の屋根修理、漏水修理など、また、南中学校のト

築35年余、老朽化が著しい鞍手北中の技術科教室



■ 病院事業会計補正 予算第3号

問 有形固定資産購入費で一般医療機械器具購入費が2390万円減となっていますが、これはどうしてですか。

答 一般撮影装置等購入時の入札残を減額しています。

■ 財産の取得

問 消防ポンプ自動車2台と小型積載車1台の計3台を一括して入札した方がよかったですか。

答 一括入札の方が、経費も少なくなり、購入金額も下がると判断しています。



4月には町長選挙、町議補欠選挙のポスター掲示場が設置されます。